



「水のキャラクター」しずみい

“Life & Water” in Shizuoka since 2003

未来を先取り?!

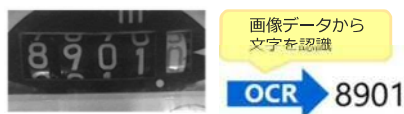
“全国初”の技術を搭載した スマート水道メーター実証実験開始!

静岡市はアズビル金門(株)、東芝インフラシステムズ(株)、(株)日本ウォーターソリューション、(株)Toshin、中部電力(株)の5者と「電カスマートメーター通信網を活用した水道自動検針のアタッチメント型スマート水道メーター実証試験に関する基本協定」を令和4年12月13日に締結し、令和5年1月20日から既存水道メーターでの自動検針や管路漏水検知機能を検証する実証実験を開始しました。

■ どんどころが全国初?

① OCR検針機能

内蔵カメラでメーターの数値表示部分を撮影し、整数部4桁をOCR（光学文字認識）で読み取って数値化



② 漏水検知機能

内蔵された振動センサーにより、水道メーターに伝播する振動を捉えて分析し、漏水の可能性を探ります。

③ 通信機能

管理システムからの検針要求の受付、管理システムへの検針値や漏水検知アラームの送信など

④ アタッチメント

既存のメーターに簡単装着



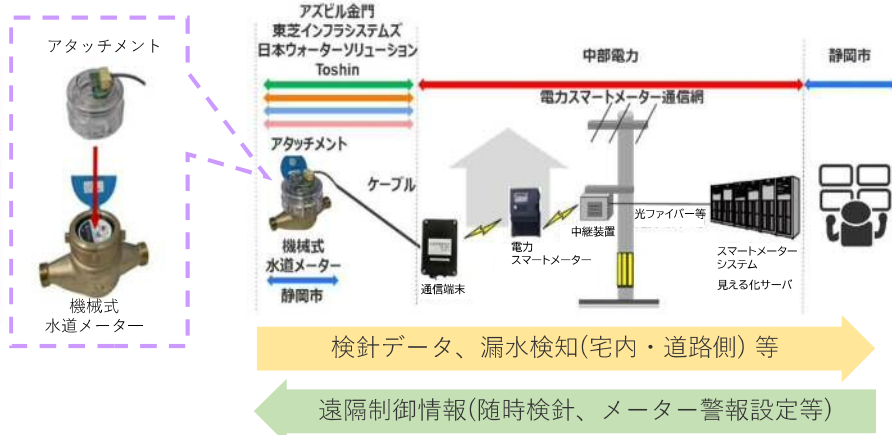
これらの機能が一つになった
スマート水道メーターは
全国初なんだ!



■ どんどころな実験をするの?

清水区において、電カスマートメーター通信網を活用して、アタッチメントを既存水道メーターに取り付けての自動検針や近辺の水道管の漏水検知に関する検証実験を行います。

この実験を通して、自動検針の導入コスト削減や漏水検知による効率性向上について検討し、最新技術導入の足掛かりとしていきます。



検針データ、漏水検知(宅内・道路側)等

遠隔制御情報(随時検針、メーター警報設定等)